

広報

とめ

太鼓や笛の音とともに 山車行列が町内を練り歩く

「風流大賞を受賞した九日町町内会の『弁慶飛び六方の体』
～登米秋まつり (9/21)」



OCTOBER 2008

10

No.85

主な内容

- ◎ 祝 ぞ長寿 これからもお元気で
- ◎ 登米市の秋祭り・芸能祭・文化祭情報
- ◎ 住民基本台帳カードの交付手数料が無料になります
- ◎ 協働でひらく、これからのまちづくり
- ◎ 9町トピックス
- ◎ 市民の広場
- ◎ 市からのお知らせ・暮らしの情報

～秋の味覚がどっさり！まち・人が輝く～ 登米市の秋祭り・ 芸能祭・文化祭



かかし姿で「登米市のデスティネーションキャンペーンいざ出陣！」
と呼ばれるこの祭り。五穀豊穡を祈り法印神楽が奉納されます。
【問い合わせ】 稲荷神社 ☎ 0225 (76) 4578

今年度も、「登米市産業フェスティバル」をはじめ、秋祭りや文化祭・芸能祭が市内各地で開催されます。
また、今月から12月までの3カ月間、県内で開催される「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」に合わせ、
特別イベントなどが盛り込まれるなど、より「登米市らしさ」を感じることができるイベントとなっています。
毎年市内外から大勢の人が訪れ、にぎわう登米市の祭り。今月は市内で開催されるお祭り情報を紹介します。

<p>◎まめからさん祭り 【期間】 10月12日㊤ 【場所】 稲荷神社境内（豊里町） 【内容】 大豆が実り殻になる時期に行われるので「まめからさん」と呼ばれるこの祭り。五穀豊穡を祈り法印神楽が奉納されます。 【問い合わせ】 稲荷神社 ☎ 0225 (76) 4578</p>
<p>◎豊年かかしまつり 【期間】 10月12日㊤ 【場所】 佐沼大通り商店街（一市・八日町通り）【内容】 かかしを大通りに飾り、米どころの田園都市・登米市をPRするとともに、各種イベントを行います。 【問い合わせ】 佐沼大通り商店街協同組合 ☎ 0220 (22) 0020</p>
<p>◎佐沼秋のフリーマーケット 【期日】 10月19日㊤ 【場所】 中江中央公園ほか 【内容】 出店者数700店の東北最大規模のフリーマーケット。大抽選会やジャンボのり巻きなどの楽しいイベントが行われます。 【問い合わせ】 佐沼中央商店会 ☎ 0220 (22) 1717</p>
<p>◎石越秋の展示会・コミュニティー芸能祭 【期間】 10月25日㊤～26日㊤ 【場所】 石越公民館ほか 【内容】 菊花・書画・陶芸などの展示、芸能祭（26日）など 【問い合わせ】 石越公民館 ☎ 0228 (34) 2036</p>
<p>◎ふるさとよねやま秋まつり 【期間】 10月25日㊤～26日㊤ 【場所】 米山総合支所ほか 【内容】 文化祭、商工祭、菊花展、ふれあい子ども広場など 【問い合わせ】 米山総合支所地域生活課 ☎ 0220 (55) 2111</p>
<p>◎米川てづくり文化祭 【期間】 10月25日㊤～26日㊤ 【場所】 米川公民館 【内容】 作品展示、ステージ発表など 【問い合わせ】 米川公民館 ☎ 0220 (53) 4155</p>
<p>◎津山地区文化祭 【期日】 10月25日㊤～26日㊤ 【場所】 道の駅津山（もくもくランド）【内容】 作品展示、ステージ発表（26日のみ） 【問い合わせ】 津山公民館 ☎ 0225 (69) 2234</p>
<p>◎もくもくランド秋祭り 【期日】 10月26日㊤ 【場所】 道の駅津山（もくもくランド） 【内容】 とれたての秋の味覚の販売や、もちつき大会、お楽しみ抽選会などが行われます。夜には花火大会も行われます。 【問い合わせ】 秋祭り実行委員会 ☎ 0225 (68) 3052</p>
<p>◎東和の秋まつり 【期日】 11月1日㊤ 【場所】 東和総合支所ほか 【内容】 文化祭、ステージ発表、農産物販売、商工品販売など 【問い合わせ】 林林館森の茶屋 ☎ 0220 (45) 1218</p>
<p>◎みなみかた秋まつり 【期間】 11月1日㊤～2日㊤ 【場所】 南方公民館ほか 【内容】 文化祭、作品展示、商工祭、芸能発表（2日）など 【問い合わせ】 南方公民館 ☎ 0220 (58) 2167</p>

<p>◎なかだの秋まつり 【期間】 11月1日㊤～2日㊤ 【場所】 登米市役所中田庁舎 【内容】 文化祭、菊花盆栽展、民俗芸能祭、農業祭など 【問い合わせ】 中田総合支所地域生活課 ☎ 0220 (34) 2311</p>
<p>◎豊里地区市民文化祭 【期間】 11月2日㊤～3日㊤ 【場所】 旧豊里小学校体育館 【内容】 作品展示、芸能発表など 【問い合わせ】 豊里公民館 ☎ 0225 (76) 2237</p>
<p>◎とよま文化祭 【期間】 11月1日㊤～3日㊤ 【場所】 登米公民館ほか 【内容】 作品展示、ステージ発表（3日）、菊花展のみ4日まで 【問い合わせ】 登米公民館 ☎ 0220 (52) 2316</p>
<p>◎まるごといしこしまつり 【期日】 11月2日㊤ 【場所】 チャチャワールドいしこし 【内容】 ステージイベント、JAまつり、フリーマーケットなど 【問い合わせ】 石越総合支所地域生活課 ☎ 0228 (34) 2111</p>
<p>◎2008芸術祭・展示発表の部 【期間】 11月7日㊤～9日㊤ 【場所】 迫公民館・迫体育館 【内容】 書道・絵画展、生け花展、手芸展、茶会、きもの展など 【問い合わせ】 迫公民館 ☎ 0220 (22) 7324</p>
<p>◎登米市産業フェスティバル 【期間】 11月8日㊤～9日㊤ 【場所】 登米総合体育館 【内容】 伝統工芸などの地場産業や最先端の産業が一堂に展示され、農産物の即売や子どもおもしろ実験コーナーなどもあります。 【問い合わせ】 商工観光課 ☎ 0220 (34) 2734</p>
<p>◎奥州森邑十三講秋祭り芸能祭 【期日】 11月8日㊤～9日㊤ 【場所】 森公民館ほか 【内容】 区民芸能祭（8日）、伊達なおいとこ踊り宮城大会（9日） 【問い合わせ】 森公民館 ☎ 0220 (22) 8387</p>
<p>◎新田地区市民芸能文化祭 【期日】 11月8日㊤～9日㊤ 【場所】 新田公民館ほか 【内容】 文化祭（作品展示）、芸能発表（9日・新田中体育館）など 【問い合わせ】 新田公民館 ☎ 0220 (28) 2037</p>
<p>◎北方地区市民芸能文化祭 【期日】 11月16日㊤ 【場所】 北方公民館 【内容】 文化祭（作品展示）、芸能発表など 【問い合わせ】 北方公民館 ☎ 0220 (22) 2149</p>
<p>◎2008芸術祭・芸能発表の部 【期日】 11月16日㊤ 【場所】 登米祝祭劇場 【内容】 舞踊、詩吟、文芸、郷土芸能、お楽しみ抽選会など 【問い合わせ】 迫公民館 ☎ 0220 (22) 7324</p>

祝 敬老 これからもお元気で



敬老祝いを贈呈

市では敬老の日（9月15日）、老人週間（9月15～21日）にちなみ、90歳253人、99歳18人、101歳以上24人のご長寿の皆さんに対して、敬老祝いを贈呈し長寿を祝いました。

市内には、9月15日現在で65歳以上の人が24,344人います。これは市の総人口の27.7%に当たり、そのうち、男性は9,668人で11%、女性が14,676人で16.7%となっています。

市内の最高齢者は、2年連続で、男性は迫町の平井保さん（104歳・明治36年12月生まれ）と女性は津山町の及川よしみさん（104歳・明治37年3月生まれ）です。お二人ともご家族に支えられながら元気に過ごされており、平井さんはテレビを見たり新聞を読むのを日課にし、デイサービスで「さんさしぐれ」や「国歌」などを歌うのを心待ちにしているそうです。及川さんは風景を眺めるのが好きで、デイサービスのない日は家族で外出し、四季折々の風景を車窓から眺めるのを楽しみにしているそうです。

100歳の祝い金は、長寿者の誕生日に市長や関係者が自宅や施設などに伺って贈呈しており、平成20年度は5人に祝金を贈呈しました。

今月号では、来年3月31日現在で100歳以上の長寿者41人を、大相撲の番付表に見立てて紹介いたします。

登米市の長寿者番付

東				番付	西			
氏名	性別	年齢	地区		氏名	性別	年齢	地区
平井 保	男	104	迫	横綱	及川 よしみ	女	104	津山
三浦 みやこ	女	104	中田	大関	千葉 稲男	男	104	中田
熊谷 勝子	女	103	中田	関脇	佐藤 かつ	女	103	津山
伊藤 千代	女	103	豊里	中結	猪股 ヤヘコ	女	102	東和
佐藤 きくみ	女	102	中田	前頭	三浦 牧	女	102	豊里
今野 さかよ	女	101	迫	〃	高橋 いよの	女	101	南方
熊谷 うめ	女	101	登米	〃	佐々木 さつき	女	101	石越
大槻 みえ	女	101	登米	〃	佐藤 とわ	女	101	津山
及川 きみよ	女	100	中田	〃	小林 榮吉	男	100	登米
関野 きつよ	女	100	津山	〃	鈴木 のりよ	女	100	南方
及川 みや子	女	100	登米	〃	菊地 ハルコ	女	100	津山
田崎 みねこ	女	100	中田	〃	佐々木 みはる	女	100	豊里
千葉 けん子	女	100	石越	〃	中田 まさこ	女	100	迫
佐々木 秀子	女	100	津山	〃	千葉 みさよ	女	100	登米
佐々木 静雄	男	100	豊里	〃	福田 かほる	女	99	迫
熱海 みのり	女	99	迫	〃	鈴木 たまよ	女	99	中田
高橋 さたよ	女	99	南方	〃	渋谷 美代治	男	99	南方
荒川 はしめ	女	99	中田	〃	畠山 とみ丞	女	99	東和
佐藤 てる	女	99	米山	〃	菅原 節子	女	99	米山
星 重雄	男	99	迫	〃	塚本 ちよの	女	99	津山
高橋 かつり	女	99	登米	〃				

※本人やその家族から了承をいただいて掲載しています
※平成20年9月20日現在
※平成21年3月31日現在で100歳以上の人



多くの花束で祝われた佐々木秀子さん（津山）



100歳の祝い金が贈呈された千葉みさよさん（登米）



市長に数々の賞状を披露する佐々木静雄さん（豊里）

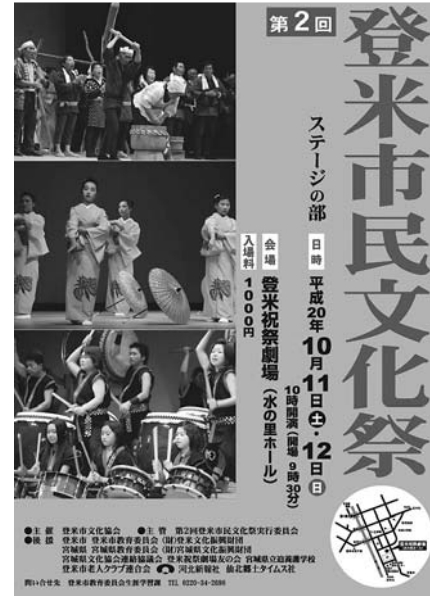
第2回

登米市民文化祭 『ステージの部』

10月11日（土）～12日（日）登米祝祭劇場 大ホール

市文化協会では、10月11、12日の2日間、登米祝祭劇場で第2回登米市民文化祭『ステージの部』を開催します。この催しは、6月の『展示発表の部』に引き続いて開催されるもので、市内の協会会員および児童生徒による創作太鼓や舞踊、神楽、打ちばやしなどのステージ発表を行います。ご近所お誘い合わせの上、ご来場ください。

- 【時間】 両日とも午前10時開演（午前9時30分開場）
- 【入場料】 1,000円（高校生以下無料）
※1枚の入場券で1人で2日間もしくは2人で1日入場することができます。
- 【入場券】 入場券は、各町文化協会事務局および登米祝祭劇場で取り扱っています。
- 【問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 ☎0220（34）2698



平成21年 登米市成人式のご案内



今年の成人式の様子

- 【日時】 平成21年1月11日（日）午後1時開式
- 【会場】 登米総合体育館（とよま蔵ジアム）
登米市登米町寺池目子待井10番地
☎0220（53）1155
- 【対象】 ①平成16年3月に市内の中学校を卒業した人
②平成20年9月1日現在で市内に在住し、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人
- 【お知らせ】
○駐車場に限りがありますので、乗り合わせでの来場にご協力願います。
○会場には、市で用意したスリッパでの入場となります。ただし、上履き用として持参した草履は使用できません。
○新成人の皆さんには、12月上旬に案内状を送付します。
- 【問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 ☎0220（34）2698

平成20年10月から平成23年3月まで

住民基本台帳カードの
交付手数料が無料になります

市では、住民基本台帳カード（以下「住基カード」）の普及促進を図るため、これまで500円の手数料が必要だった住基カードを平成20年10月1日から平成23年3月31日まで、無料で発行します。

住基カードを利用したサービスは、今後さらに拡大し便利になりますし、写真付きの住基カードは公的な身分証明書として利用できます（住基カードを活用した住民票などの自動交付サービスの提供について検討中です）。

□住基カードとは？

市町村が交付する住民票コードなどを記録したICカードで、有効期限は10年です。住基カードは、写真付きと写真なしの2種類があり、希望するカードを選択できます。

□住基カードがあると？

- ①公的個人認証サービスの電子証明書を取得することにより、インターネットで国税の申告などの行政手続が利用できます。※ただし、電子証明書発行手数料500円と、ICカードリーダーが必要ですが。
- ②写真付きのカードは、公的な身分証明書として利用できます。
- ③全国どこの市町村でも、住民票の写しの交付が受けられます。
- ④「付記転出届」を転出先市町村へ送付することによって、転出証明書無しで転入手続きをすることができ、転出手続きが簡単になります。

□住基カードはどこで申請すればいいの？

- 申請できる人 市内に住居登録をしている人（15歳未満または成年被後見人の人は、法定代理人の申請が必要）
- 申請窓口 市民生活部市民生活課・各総合支所市民福祉課（本人が市民生活課で申請した場合は、即日発行できますが、代理人または総合支所で申請した場合は後日の発行となります。）

○申請に必要なもの

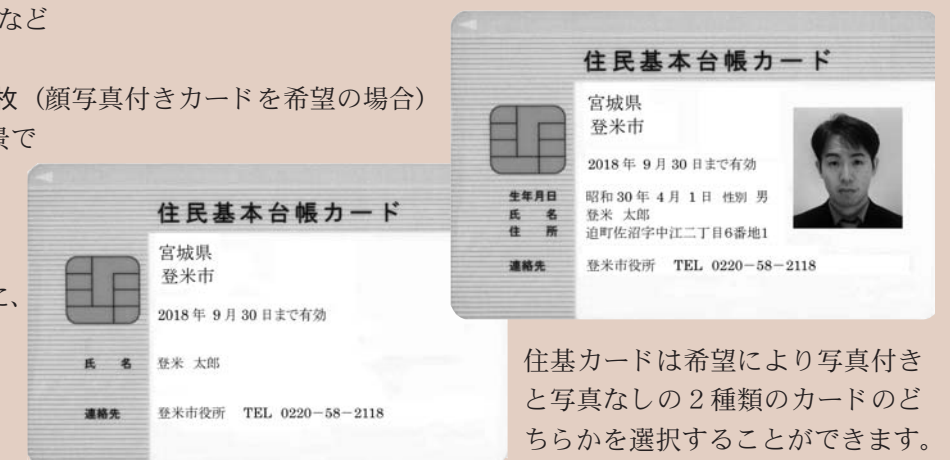
- ① 本人確認ができるもの
 - 顔写真付きの証明書などの場合、次のいずれか1点
 - ①運転免許証 ②パスポート ③官公署が発行する顔写真がついている証明書
 - 上記以外の場合、次のいずれか2点
 - ①国民健康保険などの被保険者証 ②年金手帳 ③国民年金などの年金証書
 - ④学生証（顔写真付）、診察券など

- ② 6カ月以内に撮影した写真1枚（顔写真付きカードを希望の場合）
※上半身、無帽、正面、無背景で
縦45mm×横35mmのもの

- ③ 4桁の暗証番号
※住基カードをお渡しする際に、入力していただきます。

【問い合わせ】

市民生活部市民生活課 戸籍係
☎0220（58）2118



住基カードは希望により写真付きと写真なしの2種類のカードのどちらかを選択することができます。

協働でひらくこれからのまちづくり

市で積極的に取り組んでいる「協働のまちづくり」。今月号では、「登米市地域協働ミーティング（対話集会）」の様子と、先月号に引き続き各地域の取り組みについて紹介します。



▲市の協働キャラクター「とめ丸」

市内9会場で開催し延べ400人が参加

「協働でひらく、これからのまちづくり」をテーマに、7月22日から8月21日まで市内の9会場で開催された地域協働ミーティング（対話集会）を開催しました。



意見交換をする市長と山田副学長【南方会場 7月22日】

これは、市民皆さんの身近な生活にかかわることや地域の課題の解決に向けて、市民一人一人がまちづくりに関心を持ち、主体的に参加・参画しようという意識の向上を目的に開催され、9会場で延べ400人を超える皆さんが参加しました。

各会場では、コミュニティの調査研究を行っている宮城大学副学長の山田晴義さんによる講話や、各町域でまちづくりに取り組んでいる実践者からの事例発表などのほか、山田副学長をコーディネーターに市民皆さんと市長がまちづくりに関する意見交換を行いました。

住みよい地域づくりと地域コミュニティの役割

山田副学長からは、近年、自立と協働がより求められる時代になってきていることや、なぜ求められるのかなど、「住みよい地域づくりと地域コミュニティの役割」と題した講演が行われ、新たな自立と協働の取り組みへの必要性が話されました。

講話では、静岡県浜松市天竜区熊地区の活動が紹介され、地区の女性の皆さんが取り組んでいたコミュニティ活動が、最終的には連合町内会によるNPO法人の立ち上げとなり、食堂の経営やデイハウスの運営など、コミュニティビジネスとして成功を収めている具体的な事例や、柴田町の住民自治基本条例制定に向け、住民が主体となって取り組んでいる事例などが紹介されました。

多くの意見が出された対話集会

実践発表では、各町域で地域協働まちづくり事業や地域



対話集会の様子【中田会場 8月19日】

◆各団体が実施している事業に多くの団体が手を取り合っており、取り組みの中で、大きな力になると思う。視点を変えて取り組むことが協働につながると思う。

いる。●活動をしていくと限界を感じることもある。しかし、悩みを共有し、みんなで工夫して取り組むことが協働のまちづくりで一番大事なことだと思えます。（山田副学長）
◆若者からお年寄りまで幅広い年代で協力し、地域を盛り上げようとする場合、どのような方法があるのか。

●各年代が共通して関心を持っている物事に関して話し合う機会を持つことがまず大事だと思えます。（山田副学長）
◆協働のまちづくり市民会議委員に委嘱され活動している市の良いところを伝えていきたい。11月に協働のフォーラムが開催されるので、自発的な活動をアピールしたい。●いろいろな人に情報を発信

して、課題解決に向けた話し合いの場をつくるとよいと思えます。（山田副学長）
◆若者が気軽に参加できる事業の企画についてはどのようになっているのか。●子育て中の人を対象とした交流の場として「こんにちは赤ちゃんサロン」を開催しています。その中から自主的な

活動も生まれてきています。市も考えますが、多くの皆さんから提案をいただきたいと思えます。（市長）
◆地域活動に女性・青年・壮年の参加が少ない。各地域のパワーとなる人達が参加することで、地域が活性化することではないか。●腰を据えて考えていく課題であり、課題解決には情報提

供が重要になってくるものと思えます。（山田副学長）
※地域協働ミーティング（対話集会）の詳細については、報告書を作成して各総合支所や公民館に設置します。また、市ホームページ「市民協働コーナー」でも閲覧できます。（10月上旬予定）
【問い合わせ】
企画部市民活動支援課
☎0220（22）2173

(表1)

会場	実践発表の内容（発表の概要と発表者）
南方	防犯指導隊、交通指導隊など各種団体が連携・協力して行う、安心・安全な地域づくりの取り組みについて 【南方協働のまちづくり検討部会長 大久保榮志さん】
石越	一人暮らしの高齢者への生活支援を行う「石越地域在宅要援護者生活支援ネットワーク事業」の取り組みについて 【長根行政区長 金 輝彦さん】
米山	善王寺・桜岡地区コミュニティ推進協議会による平筒沼周辺の除草作業などの環境整備事業の取り組みについて 【桜岡地区コミュニティ推進協議会長 高橋正司さん】
津山	横山地区での地域住民が主体となって、利用されていない桑園の伐採・抜根を行い、花などを植栽する取り組みについて 【津山地区まちづくり推進協議会長 佐々木光榮さん】
登米	登米町の歴史や文化、観光施設など地域のもつ魅力を案内を通じて広く観光客に紹介する観光ガイド育成の取り組みについて 【みやぎの明治村とよま観光案内人倶楽部代表 中澤さち子さん】
豊里	防犯指導隊、交通指導隊、PTA、地域住民などが協力して行う地域安全安心パトロールへの取り組みについて 【豊里地域安全安心防犯パトロール副会長 佐藤良吾さん】
中田	中田町域のコミュニティが組織された経緯や活動の状況、地域コミュニティの在り方について 【宝江コミュニティ運営協議会長 佐竹春男さん】
迫	「森風おこし行動隊」「おいとこ踊り大会」など若い世代との地域づくりや、交流による地域活性化への取り組みについて 【森地区コミュニティ推進協議会長 米倉 啓さん】
東和	東和町吉田地区の農地に農機具などを洗浄できる洗い場や、住民の憩いの場を手づくりで設置する取り組みについて 【吉田水利組組合長 及川信代さん】

紹介します 各地域の取り組み

先月号に引き続き、今月は米山町で取り組んでいる事業を紹介いたします。

米山町平筒沼環境整備事業

米山町の平筒沼ふれあい公園は水と緑に囲まれた自然豊かな公園で、来園者の憩いの場として多くの人に親しまれています。

この環境を維持しようと桜岡地区と善王寺地区の両コミュニティ推進協議会が中心となり、平筒沼ふれあい公園の除草や清掃など、周辺の環境整備を住民が自ら行っています。



除草作業に汗を流す協議会の皆さん

やウオーキングなどで多くの方が訪れる「平筒沼こいの森」で春に除草作業を行い、清掃後にコースを散策した皆さんからは「景色が良くなった」「コースが整然となり歩きやすくなった」などと喜びの声が聞かれました。両協議会では、秋にも作業を予定しています。

市内の企業や集団組合を村井県知事が訪問

村井嘉浩知事が県内の企業や団体などを視察する「みやぎの現場訪問事業」が9月16日、市内で開催されました。この事業は、知事が県民から意見を聞いて県政に反映させることを目的に開催されており当日は、村井県知事をはじめ小野寺五典衆議院議員や地元選出の県議会議員も参加し、市内各所を訪問しました。視察では最初に、出荷数量、販売金額とも県内第1位を誇る「J.Aみやぎ登米きゅうり生産者連絡協議会（岩淵晴男会長・石越）」を訪れました。協議会員の千葉芳明さん（中田）が所有するビニールハウス



ハウスを視察し意見交換する村井県知事ら

を視察した後、「グリーンポート中田」で協議会員らと現状や課題などを意見交換しました。次に、生活支援ハウスやデイサービス、ショートステイなどを行う高齢者福祉施設「ほほえみエルダー（東和）」を訪問。施設の説明の後、敬老会に参加してお祝いの言葉を述べ、施設利用者一人一人と話をしました。その後、道の駅林館（東和）、柳松下塗装、J.Aみやぎ登米キャベツ部会（米山）を訪問。それぞれの企業や組合で、従業員や関係者らと活発な意見交換が行われました。



利用者にやさしく声を掛ける村井県知事

宮城ヘルシー2008 ふるさとスポーツ祭

宮城ヘルシー2008ふるさとスポーツ祭登米管内大会（同実行委員会主催）が8月24日、中田総合体育館を主会場に開催されました。当日は雨により残念ながらソフトボールが中止となりましたが、グラウンドゴルフや家庭バレーボールなど5種目で競技が行われました。各地区の大会を勝ち上がってきたチーム同士の戦いとあって、どの会場でも熱戦が繰り広げられ、応援に駆け付けた人たちから大きな声援が送られました。大会結果は次のとおりです。

種目	第1位	第2位	第3位
家庭バレーボール	大浦（迫）	浅水新田（中田）	米川第3区（東和）、第四区（石越）
グラウンドゴルフ	米谷第3区（東和）	山成（南方）	錦織第1区（東和）
ターゲットバードゴルフ	大網東（迫）	下舟丁（迫）	西二ツ屋（豊里）
ユニカール	芦倉区（石越）	津山A（津山）	下町（豊里）、平柳（迫）
キンボール	YBC（米山）	八ノ森自啓クラブ（迫）	石森A（中田）

【問い合わせ】教育委員会体育振興課 ☎0220(34)2649



家庭バレーボール



グラウンドゴルフ



ターゲットバードゴルフ



ユニカール



キンボール

スポーツ&各種入賞情報 (敬称略)

紙面のスペースの問題などから、主に全国・県大会などで優秀な成績を残した個人・団体や、市主催の大会などの結果のみを掲載しています。

市中学校駅伝競走大会

開催日 9月10日（水） 会場 なかだアリーナ

【男子】▶第1位=米山中A ▶第2位=中田中A ▶第3位=東和中A

【女子】▶第1位=登米中A ▶第2位=中田中A ▶第3位=米山中A

【男子区間】

- <1区>▶第1位=首藤豪（東和中A）▶第2位=高崎翔大（米山中A）▶第3位=菊地大（中田中A）
- <2区>▶第1位=佐藤真惟（佐沼中A）▶第2位=柴崎悠真（米山中A）▶第3位=福田宇倫（新田中A）
- <3区>▶第1位=三浦純（中田中A）▶第2位=藤欠徳剛（米山中A）▶第3位=菅原拓海（東和中A）
- <4区>▶第1位=佐藤稜真（中田中A）▶第2位=寶田慎太郎（米山中A）▶第3位=伊藤卓真（南方中A）
- <5区>▶第1位=信夫拓也（中田中A）▶第2位=石川晴悦（米山中A）▶第3位=狩野智亮（東和中A）
- <6区>▶第1位=高橋涉（登米中A）▶第2位=佐藤光史（津山中A）▶第3位=菅原健太（米山中A）

【女子区間】

- <1区>▶第1位=阿部あさ日（東和中A）▶第2位=木戸浦杏奈（登米中A）▶第3位=豊澤有希（米山中A）
- <2区>▶第1位=鎌田梨沙（中田中A）▶第2位=阿部杏香（登米中A）▶第3位=加藤愛美（米山中A）
- <3区>▶第1位=伊藤響（中田中A）▶第2位=安藤麗華（南方中A）、猪股奈生（登米中A）
- <4区>▶第1位=小白未央（登米中A）▶第2位=鮎澤みずき（米山中B）▶第3位=鈴木あかね（中田中A）、及川真寿美（中田中B）
- <5区>▶第1位=佐藤愛（東和中A）▶第2位=武山遥（米山中A）▶第3位=菅原悠（中田中A）

2008北京パラリンピック競技大会

開催日 9月6日（土）17日（水）

会場 中国 北京市

【アーチェリー 個人戦 リカーブスタンディング】
第12位 小野寺公正（東和）

第44回和道会全国空手道競技大会

開催日 8月23日（土）24日（日）

会場 浦安市運動公園 総合体育館・日本武道館

個人組手

【小学生4年男子の部】
第1位 千葉宏樹

【小学生5年女子の部】
第3位 鈴木そら

【中学生女子の部】
第1位 武川樹史
第3位 藤原ひかり

第23回市スポーツ少年団野球交流大会

開催日 8月23日（土）24日（日）、30日（土）

会場 津山町民運動広場
第1位 北方小ファイターズ

第19回長沼レガッタ市民ボート大会

開催日 9月7日（日）

会場 宮城県長沼ボート場

【カヌー小学生男子】
第1位 荒川翔（中津山小）
第2位 加藤孝洋（中津山小）
第3位 澤口諒太（中津山小）

【同小学生女子】
第1位 千葉みのり（中津山小）
第2位 片倉佑佳（佐沼小）
第3位 荒川華澄（中津山小）

第4回市畜産共進会

開催日 9月1日（月）

会場 南方農畜産物集出荷場内

【肉用牛の部】
チャンピオン賞 千葉啓（迫）
最優秀賞 1区（若雌1）
2区（若雌2）
3区（経産）
4区（父系群）
5区（経産群）
中田町和牛改良組合

【同男女混合】
第1位 アトランティス
第2位 サブマリ
第3位 ファルコン
平成三友会

【同中学生女子】
第1位 五島美優（中田中）
第2位 畑山玲奈（中田中）
第3位 佐藤麻衣（中田中）

【同女子】
第1位 山の上A
第2位 ゆきかぜ
第3位 パールマンゴ

【同小学生男子】
第1位 佐藤正樹（中田中）
第2位 猪又省吾（中田中）
第3位 阿部高大（佐沼中）

【同小学生女子】
第1位 迫町和牛改良組合
第2位 中田町和牛改良組合
第3位 南方町和牛改良組合

防災ミニ情報

①住宅の耐震化

平成7年の阪神・淡路大震災では、約6500人もの犠牲者が出ましたが、その9割は家屋倒壊によるものです。この地震が大惨事となった最大の理由は、古い木造瓦屋根の住宅が多かったことが挙げられています。

また、家屋倒壊による死者のうち、約1割は家具の下敷きによるものと考えられています。皆さんも将来高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震に備え、家具の固定や窓にフィルムを張るなどの耐震措置、住宅の耐震診断、耐震補強を行いましょ。なお、市では耐震化のための助成制度（※）を設けていますので、ご利用ください。

（※）詳細は、広報とめ7月18日号をご覧ください。



農産物や特産品を広くPR

東京、仙台、追でイベントを開催

市で生産される安全で安心な農産物などの特産品を、消費者との交流を通して広くPRし、販路を広げようという行事が、東京、仙台、そして地元追で開催されました。

8月22日から24日まで、東京都港区麻布で「麻布十番納涼まつり」(麻布十番商店街振興組合主催)が開催され、全国から自慢の特産品が出店されました。市では生産者、JAと協力し、登米産物の牛くしを販売しました。今回が初



好評だった登米産物の牛くし「麻布十番納涼まつり」

参加ということもあり、市の知名度はあまり高くなかったものの、牛肉の見事な霜降りとおいしさに、登米産物の評価は上々でした。

また、9月8日から12日まで、県庁の玄関ホールで生産者や小売店など16団体が出展し、登米ブランド認証品や特産品の販売を行いました。約1000人が会場を訪れ、新鮮な野菜や加工品などを買い求めていました。中には、お気に入りの食材を複数購入し



来客でにぎわった県庁玄関ホールでの特産品販売

ようと、期間中二度三度と来訪する人もいました。

さらに、市の食材の素晴らしさを地元で味わってもらおうと、9月13日、「登米市の食材まつり」(登米市食材まつり実行委員会主催)が追町のホテルニューグランドヴィアで開催されました。市内外から約200人が参加し、米粉の料理講習を体験したり、地元の農産物を使った料理に舌鼓を打ち、市の豊富な食材を満喫していました。



新鮮で豊富な料理が好評の「登米市の食材まつり」

英霊をしのび 平和を誓う

市戦没者追悼式

市戦没者追悼式が8月29日、登米祝祭劇場で行われ、遺族や関係者ら約500人が参列しました。

式の初めに、太平洋戦争などで亡くなった戦没者の冥福を祈り参列者全員で黙とう。



献花して戦没者の冥福を祈る参列者



永遠の平和を誓った戦没者追悼式

布施市長が「登米市の発展は戦没者諸英霊のご加護と遺族の支援があったからこそ。戦争の悲しみを繰り返さないために、地球上から一日も早く戦火が無くなるように願いたい」と式辞を述べました。

遺族を代表して、県連合遺族会登米支部長の高橋市治さん(中田)が「終戦から63年の歳月が流れようとしている。われわれの責務として、次の世を担う世代へ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、血潮を犠牲にして築いた平和を永遠に守っていききたい」と追悼の言葉を述べました。

その後、参列者一人一人が「戦没者之霊の祭壇に向かつて白菊を献花し、戦没者の冥福を祈りました。」

子どもたちが夢をかたちに

ミュージカル劇団 ドリーム☆キッズ2008公演



コミカルな演技に会場は笑いに包まれてました

市内の児童、生徒によるミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」の第6回公演「風の声がきこえる2008」が9月13、14日の2日間にわた

り、登米祝祭劇場で開催されました。

ドリーム☆キッズは、(財)登米文化振興財団が2002年に結成し、現在は小中学生や高校生まで38人が所属しています。



完成度の高い演技に観客はステージにくぎ付けでした

今回は、精霊との出会いをきっかけに人の温かさに気づき自分の弱さを克服していくといった内容で、団員は5月から練習してきた成果を発表しました。

両日とも会場には大勢の観客が訪れ、感動あり笑いあいのミュージカルに、大きな拍手をいつまでも送っていました。

子どもや高齢者の事故防止誓う

市交通安全宣言大会

秋の交通安全運動期間中(9月21日~30日)の9月22日、交通安全宣言大会(市交通安全対策協議会主催)が登米祝祭劇場で開かれました。

佐沼・登米両警察署管内の交通安全団体、老人クラブ、小中学校から約480人が参加。開会后、参加者全員で交

通事故死没者に対し、黙とうをささげました。

市長は「いついかなるときに交通事故の被害者、加害者となるか分からない。市内から交通事故が無くなることを願いたい」とあいさつ。村上清佐沼警察署長が「今年市内で発生した交通事故で、4人が亡くなっている。事故の根絶に向け、皆さんと協力して事故ゼロの登米市を目指したい」と述べました。



佐沼警察署手島交通課長による暗やみでの反射材の効果実験



交通安全に功労のあった団体、個人が表彰されました

その後、同協議会長の市長から交通安全への貢献をたたえ、佐沼地区交通安全協会上沼支部、登米小学校および個人に表彰状を授与。また交通安全事故抑止功労として南方の中央地区、登米の寺池地区にも表彰状が送られました。その後、中津山と米谷両小学校の代表児童が「子どもたちの

願いをおじいさん、おばあさんへ」というテーマで書いた交通安全の手紙を朗読し、最後に参加者全員で交通安全宣言をしました。

また、アトラクションとして、反射材の効果実験や、毎年小学校自転車大会で優秀な成績を収めている北方小学校自転車クラブの模範運転の披露などが行われ、正しい交通安全の知識を学びました。



▲児童たちは運転席から見た死角の危険性について学びました

バスで小学校交通安全教室を開催 バスの死角にビックリ！

横山小学校で9月5日、交通安全教室が開催され、「バスの運転手からの死角」について学びました。運転手の視野を体験するため、児童の代表が目隠しをしてバスの運転席に着席。全児童がバスの周囲を囲んだところで目隠しを外し、運転席から何人見えなかったかを発表しました。運転席の児童から見えなかったのは54人でしたが、実際の人数は78人で、24人が運転席からの死角になっていました。この結果には誰もが驚きを隠せない様子で、「大型車両の周辺では十分に気をつけます」と全児童で誓いました。

手に汗握る大激戦！ 中田で石森ふれあい運動会を開催

第2回石森ふれあい運動会（同実行委員会主管）が、9月14日、石森ふれあいセンターグラウンドで開催されました。当日は天候にも恵まれ、さわやかな秋の風が吹き抜けるなか地区民約630人が参加。工夫を凝らした各種競技に、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。応援席のテントからは声援や笑い声があふれるなど観戦していた皆さんも大変な盛り上がりで、スポーツの秋を大いに楽しんだ1日となりました。大会結果は次のとおりです。【優勝】加賀野一区【準優勝】加賀野二区【第3位】南町



▲掛け声に合わせて進む各チームに会場からは声援が送られていました

災害時に役立つ新競技 豊里で地区市民大運動会を開催

豊里地区市民大運動会が9月7日、豊里運動公園で開催され、子どもからお年寄りまでみんなで楽しめる11種目を実施しました。今年度は、豊里支部婦人防火クラブの協力のもと、災害時に役立つ知識を競技に取り入れ、防災用品を描いたカードを選びリレーする競技『備えて安心』などバラエティーに富んだ種目を実施し、応援席からは大きな歓声や拍手が送られ大いににぎわいました。天候はあいにくの曇り空でしたが、競技に参加した皆さんは熱戦を繰り広げ、西二ツ屋町内会が優勝の栄冠に輝きました。



▲災害時に必要な防災用品をリレーする新競技「備えて安心」



▲体験操作の実践演習コーナーでシートベルトの効果を体験する参加者

交通安全と防犯がひとつに 南方で安全安心な地域づくり大会を開催

南方農村環境改善センターで8月27日、南方安全安心な地域づくり大会が開催されました。この事業は、交通安全と防犯、双方の視点から「命の大切さ」について一体的な地域づくりを行うため、住民自らが主体となって企画・運営し、総合支所が支援して実現しました。これまで、それぞれの立場で活動してきた交通安全と防犯にかかわる町内各種関係団体が一堂に会し、このような仕組みづくりを構築させたのは新たな試みであり、今後は協働のモデル事例として市内の各方面へと波及効果が期待されます。



▲市内外から参加した多くの皆さんがプレーを通して交流を深めました

スポーツで親睦と交流を 東和でグラウンド・ゴルフ交歓大会を開催

第2回県なでしこグラウンド・ゴルフ交歓県東ブロック大会が9月4日、東和総合運動公園を会場で開催されました。この大会は、県グラウンド・ゴルフ協会の主催で開かれたもので、女性の皆さんがグラウンドゴルフを通して楽しみながら親睦を深めることを目的としており、今年で2回目となります。市内をはじめ、気仙沼市や石巻市などから約240人が参加して行われた競技では、プレーを楽しみながらも1打、1打に集中する真剣な姿勢がみられ、日ごろの練習の成果を十分に発揮していました。

米粉料理でおもてなし 石越で米粉を使った料理の試食会を開催

地区の一人暮らし老人とお茶飲みなどを通して定期的に交流している心友会（代表＝阿部豊彦さん）の皆さんが9月10日、米粉料理の試食会を開き、地区のお年寄りを招いて交流を深めました。これは最近米粉が脚光を浴び、多くのメニューが紹介されていることをきっかけとして実施され、地区の食生活改善推進委員が中心となり、米粉でがんづきやだんご入りの芋煮汁などの料理をつくり、約40人のお年寄りたちと試食しました。食事の後はみんなで感想などを話し合い、楽しいひとときを過ごしました。



▲米粉の食感を味わいながら、試食会を楽しむ参加者の皆さん

トピックス **ぶらす**

8/23

歴史を物語る建物跡や遺物が多数出土

中世や古代の建物跡などの発掘調査が進められている石森館跡で8月23日、発掘の成果を紹介する現地説明会が開催されました。説明会では、県教育委員会の担当者が発掘された平安時代の竪穴住居跡や貞治三（1364）年と明記された石製の供養碑など出土品について説明し、地域住民や関係者など見学に訪れた人は興味深く聞いていました。



▲館跡を見学しようと多くの皆さんが参加しました

8/31

登米市の民俗芸能が一堂に集う

各地区の祭りや年中行事としてその土地に長く受け継がれ演じられてきた民俗芸能を多くの人に知ってもらおうと「第4回登米市民俗芸能大会」が8月31日、市南方農村環境改善センターで開催されました。会場では神楽や獅子舞、おいとこ踊りなど多くの民俗芸能が保存会によって披露され、会場に訪れた観客を魅了していました。



▲見事な演舞を披露した須賀神流芦倉獅子舞（石越）

9/3

結婚対策や市政に若者の意見を

若者の声を市政に取り入れ、今後の市政に反映させようと設置された若者交流モニター。その第1回会議が9月3日、市役所庁舎で開催されました。モニターは20代の地域住民17人で構成され、会議前に布施市長から委嘱状が交付されました。今後、モニターの皆さんからは若者交流・結婚推進事業などに意見をいただくことになっています。



▲市政に若者の考えや意見などが生かされます

9/13

作製作業を通して各校生徒が交流

宮城県高等学校定時制・通信制「生徒の集い〜かかしを作ろう!〜」が9月13日、佐沼高校を会場に開催されました。当日は県内から13校の定時制・通信制の生徒たちが一堂に集い、8班に分かれて「高校生活」をテーマにかかしを作りました。生徒は勉強や部活動、アルバイトなどの高校生活の様子を話し合い、工夫を凝らしたかかしを作りました。



▲協力しながら、思い思いのかかしを作製する生徒

女性団体の連携を目指して

迫で「はさま女性のつどい」を開催

第54回はさま女性のつどいが9月6日、迫公民館で開催され、迫地区の9団体から約120人が参加しました。このつどいは、各団体の交流を目的に毎年開催されているもので、今年は市民生活課の職員を講師に「登米市の地域医療の現状と課題について・市民が育てる地域医療」と題した講演が行われ、地域ケア体制づくりの課題やほかの自治体での取り組みなどが紹介されました。参加者からは「医療や介護に対する地域住民の取り組みについてわたしたちも考えていきたい」といった感想も聞かれました。



▲迫地区の9つの女性団体から約120人が参加しました

がんばる選手に熱い声援

米山で秋のスポーツの祭典が開催

米山各地区のコミュニティ運動会が、9月7日に吉田・西野両地区、9月14日に中津山地区で開催されました。勝ち負けにこだわらず、みんなで楽しめる行事として各地域に定着しているこの行事。バラエティーに富んだプログラムに、応援席のテントでは笑い声あり、手拍子ありで楽しく観戦していました。競技に参加した皆さんは、楽しみながらも真剣そのもの。大勢の皆さんが秋空のもと、気持ちの良い汗を流しました。各地区の優勝行政区は次のとおりです。【吉田】新田【西野】新町【中津山】猪込



▲バラエティーに富んだ競技を楽しみながらも真剣に競技する参加者

交通安全への努力に感謝状

登米で交通死亡事故ゼロ2500日達成

旧登米町域で平成13年11月10日以来継続している交通死亡事故ゼロ継続日数が、9月14日をもって2500日を達成したことを受け、9月16日に登米総合支所で感謝状贈呈式が開催されました。式では岩間県警察本部交通部長から「この交通死亡事故ゼロ継続期間を一日でも多く延ばしていただきたい」と齋藤支所長ら出席者に対し、感謝状が贈呈されました。この2500日という継続期間は、市内では第1位、県内の旧自治体単位では第4位、現自治体単位の中でも堂々の第5位に位置しています。



▲岩間県警察交通部長から地区の努力に対して感謝状が贈呈されました



市民の広場

ぼくらの夢 No.42

観客を感動させるような野球選手に

スポーツ万能な崇司君。現在は野球、空手、バドミントンの3つのスポーツ少年団に所属して練習を頑張っています。学校では放送委員として、朝と昼に児童の皆さんにその日の行事などを伝えていきます。そんな崇司君の将来の夢は、プロ野球選手になること。以前、テレビでプロ野球の試合を見ていたとき、逆転のホー



鈴木 崇司君 (上沼小5年) (中田町弥勒寺南・幸男さん方)

ムランを打った場面を見て感動し、自分もプロの野球選手になりたいと思ったそうです。「バッティングの練習では、確実にヒットを打てるように心掛けています。将来は攻守共にバランスが取れた選手になりたいです。お手本としているのは、ヤクルトスワローズの青木選手です」と、元気に話してくれました。

文芸

作品募集！ ●11月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話番号を記入し、10月10日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- クラス会黄泉の友数増えて 積もる話題で歌踊りなし 吉田 まさよ (迫)
- お日様の恵みとどかぬ稲穂あり 栄養不足に頭さげざり 伊藤 巧 (迫)
- 盆入りに帰省したりし遺児孫の 「千の風唄う」 花火の夜空に 戦没者追悼式に思うこと 伊藤 泰子 (迫)
- 酷い戦いつの日終わる 二ノ神 武志 (迫)
- ピーちゃんの髪はどうして白いのと 盆棚に寄りて曾孫は質す 鈴木 ふみ子 (中田)
- 「おっぴちゃん」と声かけ帰る曾孫たちに 手を振る門にコーロギの鳴く 熊谷 てる子 (中田)
- 平筒沼浄土の花の咲き乱れ そのまま心吸われゆくこと 遠藤 敦子 (中田)
- 茄子を漬け枝豆茹でて帰省する 孫を待ちおり盆の夕べを 小野寺 典子 (中田)
- わが畑に初めて植えしらつきょうの 土を解せば鬚根たくまし 千葉 源治 (中田)
- 今日の身を花びらきりりと身じまいて 檜扇は既に小さく身を抱く 熊谷 たかよ (中田)

上司や先輩から多くの事を学び早く一人前になれるよう頑張りたい

まちの若い衆 No.42



相澤 あき奈さん (19歳)

あいざわ あきな 東和町米谷第5区・てんびん座

★身長と血液型 161センチでB型です。

★現在は 市内の東京発條條に勤務して2年目になります。仕事は、工場内で使用する機械の作業プログラミングを担当しています。精密な入力作業なので、入力ミスをしたくないように心掛けています。

★自分の性格 負けず嫌いで短気な方だと思えますが、友達からはしっかりしているとか落ち着いているとよく言われます。

★休日は 買物に出掛けたり、飼っている犬と一緒に部屋でDVDを見たりして過ごしています。

★趣味は 裁縫が得意で、デジカメのケースや犬の服などを作ったりします。

★理想の男性像 夢に向かって努力している人。彫りが深くて顔立ちが濃い人。

★今やってみたいこと ペットトリマー(動物の美容師)の資格を取りたいと思っています。最近デジカメを購入したので、いろいろな所のきれいな風景を撮りたいです。

新刊紹介 =登米図書館= ☎0220(52)2316

- 大人向け
- 切羽へ 井上荒野／著
夫と穏やかで幸福な日々を送るセイの前に、一人の男が現れる。
- 時が滲む朝 楊逸／著
天安門事件前夜から北京五輪前夜まで。中国民主化勢力の青春と挫折。
- もっと塩味を！ 林真理子／著
天性の味覚を持つ女は(ミシュランの星)獲得に人生のすべてを賭けた。

- 子ども向け
- 声をなくした紙しばい屋さん 関朝之／著
声を失い、懸命な努力で夢を追いかけた紙しばい屋さんの感動物語。
- 一人ひとりのまちづくり 中和正彦／著
阪神・淡路大震災から学んだ「人のつながり」が「まち」を元気に！
- 星の伝説がわかる本 藤井旭／著
ギリシャ神話とはひと味違った世界中の素朴でロマンあふれる星物語

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

No.42



只野 史花ちゃん (豊里町上町) 平成18年2月1日生まれ (2歳) 英博さんの長女

アンパンマンが大好きな史花ちゃん。中でもロールパンナちゃんがお気に入りです。音楽に合わせて歌を歌ったり、リズムに乗ってダンスをしたりするのが得意な史花ちゃんです。



金 弘章くん (石越町第十三区) 平成19年1月5日生まれ (1歳) 晃章さんの長男

食べ物好き嫌いがなく、なんでもよく食べる弘章くん。中でも自宅のハウスで採れるトマトが好物です。人見知りせず、家に来たお客さんに、いつもニコニコ笑顔でごあいさつをします。



柴田 コウちゃん (登米町辺室山) 平成18年10月8日生まれ (1歳) 道文さんの三女

いつも2人のお姉ちゃんと一緒に仲良く遊ぶコウちゃん。お絵描きやままごとをしたり、外で三輪車に乗って遊んだりしています。食べ物はゼリーと桃が大好きなコウちゃんです。



伊東 祥汰くん (中田町南加賀野) 平成19年4月9日生まれ (1歳) 雅宏さんの次男

名前を呼ばれると「ハイ」と元気に返事をする祥汰くん。散歩が好きで、いつも三輪車に乗って出掛けます。お兄ちゃんと一緒にボール遊びをするのが大好きな祥汰くんです。



星 実李ちゃん
(南方町一ノ曲・政昭さん)



佐々木悠真くん
(南方町北本郷・透さん)



高橋 温人くん
(南方町砥落・直行さん)



佐藤千恵里ちゃん
(南方町砥落・圭さん)



9月12日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内5地区で
30人中16人でした



千葉 柊斗くん
(米山町猪込・智美さん)



芳賀 聖くん
(米山町野手谷地・巧さん)



長江 杏珠ちゃん
(米山町大又・啓弘さん)



濱田 晟央くん
(米山町千貫・健成さん)



鈴木 陽翔くん
(追町駒木・建さん)



千葉 諒美ちゃん
(追町飯屋・孝浩さん)



小野寺藍子ちゃん
(追町八幡・伸浩さん)



千葉由希乃ちゃん
(追町永田・昭広さん)



※()内には申し出が
あった保護者の名前を掲
載しています。



菅原 千聖ちゃん
(石越町第十三区・妥美さん)



鈴木 凧沙ちゃん
(石越町第七区・勝浩さん)



武山 湖春ちゃん
(追町中江・真一さん)



佐々木健翔くん
(追町錦東・勝利さん)

「精神保健入門講座」受講生募集

こころの健康づくりを応援するため、うつ病をテーマとした「精神保健入門講座」を4回シリーズで開催します。どなたでも参加できますので、気軽にご参加ください。

回	開催日	内 容
1	10月21日(火)	・開講式 ・講話「こころの病気を知ろう」 講師=宮城県精神医療センター医師 大野高志先生
2	11月6日(木)	・ストレスチェック ・相談機関の紹介など
3	11月18日(火)	・講話「気持ちを大切に伝えよう」 講師=家族相談士 加藤美香先生
4	12月3日(水)	・話し合い「こころの健康とは」 ・閉講式(3回以上受講した人に、受講証を交付します)

【場所】 市役所南方庁舎 2階 大会議室
【時間】 午前10時~11時45分
【募集人員】 20人(先着順)
【申込方法】 電話
【申込期限】 10月15日(水)
【申し込み・問い合わせ】
市民生活部健康推進課 地域保健係
☎ 0220 (58) 2116

一人で悩まずに相談を

10月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場 所	担 当	申し込み電話番号
東 和	10日(金)	東和地域福祉センター	カウンセラー	☎ 0220 (53) 4112
中 田	24日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊 里	3日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米 山	23日(木)	米山総合支所	家族相談士	☎ 0220 (55) 2112
石 越	9日(木)	石越総合支所	医 師	☎ 0228 (34) 2112
南 方	9日(木) 21日(火)	南方保健センター	家族相談士 医 師	☎ 0220 (58) 2113
津 山	21日(火)	津山ふれあいセンター	医 師	☎ 0225 (61) 5011

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 10月28日(火)
【場所・時間】
▶石越総合支所: 午前9時30分~正午
▶県東部保健福祉事務所 登米地域事務所: 午後1時30分~3時
【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。
【問い合わせ】
▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552
▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係



大切な“いのち”を守るため
献血にご協力ください

10/3(金)	みやぎ生協 加賀野店	15:15~17:00	全血
7(火)	迫保健センター ※要予約 ☎ 0220 (22) 5554	10:00~11:00	成分
		13:00~15:00	
8(水)	米山農村環境改善センター	10:15~12:00	全血
		13:00~14:00	
24(金)	県登米合同庁舎	10:15~12:00	全血
		13:00~14:00	
24(金)	登米村田製作所	13:30~16:00	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

10月の休日当番医・歯科休日当番医

月 日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)	歯科休日当番医
10/5(日)	市立登米診療所 登米町 ☎ 0220 (52) 2175	市立登米診療所 登米町 ☎ 0220 (52) 2175
12(日)	島 医 院 南方町 ☎ 0220 (29) 6056	フジ歯科クリニック 迫 町 ☎ 0220 (22) 7751
13(月)	佐 藤 医 院 豊里町 ☎ 0225 (76) 3420	東 和 歯 科 医 院 東和町 ☎ 0220 (53) 3811
19(日)	佐 幸 医 院 迫 町 ☎ 0220 (22) 7003	浅 野 歯 科 医 院 南方町 ☎ 0220 (29) 6036
26(日)	三 浦 消 化 器 内 科 中田町 ☎ 0220 (34) 3611	安 藤 歯 科 医 院 迫 町 ☎ 0220 (22) 0811
11/2(日)	市 立 米 谷 病 院 東和町 ☎ 0220 (42) 2007	市 立 米 谷 病 院 東和町 ☎ 0220 (42) 2007
3(月)	やすらぎの里サンククリニック 南方町 ☎ 0220 (29) 6060	王 歯 科 医 院 南方町 ☎ 0220 (58) 2722

○診療時間 9:00~17:00
○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)

○診療時間 9:00~17:00
【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く)
市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

裁判所からのお知らせ

10月の広報テーマは「法の日を迎えて～裁判員制度の円滑なスタートのために～」および「裁判員制度～初めての名簿記載通知を目前に控えて～」です。

詳しくは、最高裁ホームページをご覧ください。

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

【問い合わせ】

- ▶ 仙台地方裁判所事務局総務課
☎ 022 (222) 6111 内線3015
- ▶ 仙台家庭裁判所事務局総務課
☎ 022 (222) 4165 内線4613

社会福祉法人登米福祉会職員募集

登米福祉会は、登米市が養護老人ホームきたかみ園を民間へ移管することに伴い、養護老人ホームを設置・運営するため設立された社会福祉法人で、今年5月に法人認可されました。平成21年4月採用の職員を募集します。

【採用職種・採用予定人員・学歴・年齢・資格】

職種	採用予定人員	学歴	年齢	資格
①事務職	2人		18歳以上35歳以下	—
②介護支援専門員	2人		25歳以上45歳以下	▶ 介護支援専門員
③生活相談員	3人	高等学校卒業以上	25歳以上50歳以下	▶ 社会福祉士 ▶ 社会福祉主事 ▶ 介護支援専門員 ▶ 介護福祉士
④支援員	6人		18歳以上50歳以下	▶ 介護福祉士 ▶ ホームヘルパー2級 ※資格取得見込み含む
⑤看護師	2人	看護師養成学校卒業以上	22歳以上55歳以下	▶ 看護師 ▶ 准看護師
⑥栄養士	1人	専門学校・短期大学卒業以上	22歳以上50歳以下	▶ 管理栄養士
⑦調理員	3人	高等学校卒業以上	20歳以上55歳以下	▶ 調理師免許

※職種②、③、④については、施設経験者優先 ※年齢の基準日は平成21年4月1日

【試験日時】 10月26日(日) 午前10時～

【試験場所】

登米市役所登米庁舎2階会議室(登米市登米町寺池目子待井381番地1)

【試験の内容】 ①一般教養の筆記試験 ②面接試験(書類選考、筆記試験合格者に対して後日、面接を行います)

【応募方法】 持参、郵便

【提出書類】 ①履歴書(市販の物で、A4版のもの) ②最終学歴卒業証明書または卒業見込証明書(卒業証書の写し可) ③必要資格の写しまたは証明書 ④応募者のあて先を明記した80円切手が張ってある返信用封筒 ⑤作文:市販の原稿用紙(B4版)に「高齢者福祉事業に参加しようとする私」をテーマに800字程度にまとめてください。

※応募書類は、選考の可否にかかわらず返却しません。

※応募書類の個人情報は、職員採用試験以外では使用しません。

【応募期間】 10月1日(水)～14日(火) 必着

【試験結果】 合否については、文書で通知します。

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511 登米市迫町佐沼字光ヶ丘140番地2

社会福祉法人登米福祉会 法人事務局〈榎宮城登米広域介護サービス社内〉

☎ 0220 (23) 2349

調停相談会のお知らせ

登米調停協会では、家庭問題などの相談会を開催します。予約は不要で、相談は無料です。

【期日】 10月26日(日)

【受付時間】

午前9時30分～午後2時

【場所】 中田農村環境改善センター2階(日本間ほか)

【相談事項】 家庭問題(夫婦間など)、遺産相続に関する問題、金銭貸借の問題、土地の境界問題、土地や住宅の賃借問題、交通事故に関する問題など

【問い合わせ】

仙台地方裁判所登米支部内
登米調停協会
☎ 0220 (52) 2011

女性医師による女性の健康相談

思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。完全予約制で相談は無料です。

【相談日時】 10月25日(土)

午後2時～5時

【場所】 石巻市

※詳しい場所は、予約時にお知らせします。

※上記のほか、仙台市会場でも相談を受けることができます。希望する人はお問い合わせください

【予約先】

県女医会女性の健康相談室

☎ 090 (5840) 1993

※電話は予約専用です。受け付けは、土曜・日曜・祝日を除く午前9時から午後5時まで。これ以外の曜日や時間は、留守番電話に名前と電話番号を録音してください。後日、連絡します。

【問い合わせ】

県健康推進課 健康推進班

☎ 022 (211) 2623

「みやぎ景観フォーラム」参加者募集

活力に満ち、魅力あふれる地域の景観づくりについて、みんなで考えてみませんか。

【日時】 11月4日(火)

午後1時～3時40分

【場所】 松島中央公民館(松島町)

【内容】 ①講演会:演題=魅力ある景観と観光振興、講師=榎ジェイティビー常務取締役 清水慎一さん ②パネルディスカッション

【入場料】 無料

【募集人員】 200人

※応募多数の場合、抽選

【応募方法】 電話、ファクシミリ、電子メール

※ファクシミリ、電子メールの場合は、氏名、住所、連絡先を記入の上、みやぎ景観フォーラム参加希望と明記してください。

【応募期限】 10月24日(金) 必着

【申し込み・問い合わせ】

県都市計画課

☎ 022 (211) 3132

FAX 022 (211) 3295

✉ tosikes@pref.miyagi.jp

「青年海外協力隊」「日系社会青年ボランティア」参加者募集

①青年海外協力隊

開発途上国の人たちと共に生活し、相互に理解しながら技術や経験を生かして、人々の自助努力を促進させる形で協力活動する海外でのボランティアです。

②日系社会青年ボランティア

青年海外協力隊とほぼ同じ制度で実施されていますが、中南米の日系人・日系社会への協力を通じてその国の人々や社会へ貢献するボランティアです。

【募集期間】

10月1日(水)から11月10日(月)

※受け付けは郵送のみ

【応募資格】 満20歳から満39歳までの日本国籍を持つ人

【募集人員】

①=約1,400人 ②=約40人

【募集職種】 ①=農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門、約120職種 ②=教育文化、保健衛生、福祉部門など約10職種、日本語教育が大半

【派遣国】 ①=アジア、アフリカ、中南米、中近東など約80カ国 ②=中南米(アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、チリ、コロンビア、ドミニカ共和国、メキシコ、パラグアイ)地域の日系団体

【派遣期間】 ①=1年間または2年間 ②=2年

【待遇など】 規程に基づき、往復旅費、現地生活費、住居費、国内積立金などを支給します。

【体験談&説明会】

▶ 日時=①10月8日(水) 午後6時30分～②10月19日(日) 午後2時30分～③10月28日(火) 午後6時30分～

▶ 場所=仙台第一生命タワービル
▶ 内容=応募資料の配布、活動紹介の映画上映、概要説明、体験談発表、個別応募相談など

【応募方法】 独立行政法人国際協力機構(JICA)ホームページ内・青年海外協力隊ページで確認してください。

【問い合わせ】

JICA東北支部ボランティア担当

☎ 022 (223) 4772

※時間=土曜・日曜・祝日を除く午前9時20分～午後5時20分

県東部保健福祉事務所 10月の相談

①アルコール家族教室

【日時】 10月15日(水)

午後1時30分～3時30分

【対象者】 飲酒の問題で悩んでいる家族、アルコール依存症について

知りたい家族

【テーマ・内容】

アルコール依存症者の回復と生活の仕方

②精神保健福祉相談

【日時】 10月24日(金)

午後1時30分～3時

【対象者】 心の悩み、ストレスなどを抱えた本人・家族・関係者など

①・②共通事項

【場所】 県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談料】 無料

【予約方法】 事前に電話で予約してください。

【問い合わせ】

県東部保健福祉事務所

登米地域事務所 母子・障害班

☎ 0220 (22) 6118

10月のパソコン無料相談室

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 10月26日(日)

午前10時～正午

【場所】 米谷公民館

【申込期限】 5日前まで

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262



登米祝祭劇場 10月のイベント情報

◆登米祝祭劇場友の会合唱団・10周年記念コンサート

【日時】 10月26日(日) 午後2時～

【場所】 大ホール

【入場料】 前売り:500円

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

平成21年度 登米市振興総合補助金のお知らせ

平成21年度の登米市振興総合補助金（みやぎの水田農業改革支援事業・園芸特産重点強化整備事業）の事業要望調査を行いますので、希望する人はお申し込みください。

1. みやぎの水田農業改革支援事業

(1) 水田営農条件整備事業

【事業対象者】 農業生産法人、任意組合（3戸以上）などの営農集団

【振興作物】 水稲、麦、大豆、飼料作物、野菜など（キャベツ、いちご、スイートコーン、にら、きゅうり、そらまめ、なす、たまねぎ、トマト、ほうれんそう、ごぼう、ながいも）

事業名	概要	対象経費	補助率
①水田簡易整備タイプ	計画的な水稲の作付けを行い、地域水田農業ビジョンの実現に向けた、水田営農の担い手組織などの育成活動と振興作物の生産推進に必要な経費	・用排水整備、整地、客土、栽培施設用地整備など	経費（消費税抜く）の2分の1以内 ※1事業実施主体当たりの県補助金額が、50万円以上の事業を対象
②共同利用機械・施設整備（転作物）タイプ		・対象作物の耕運整地用機械、栽培管理用機械、収穫用機械、乾燥・調製用機械など（品質分析機器含む） ・集団営農用集積出荷施設、乾燥・調製施設など（既存機械の格納庫は除く） ・トラクター、自脱型コンバインおよびトラクタなど汎用的な運搬用具は除く	
③共同利用機械整備（稲穂様転作物）タイプ		・稲穂様転作物の栽培管理用機械など（水稲の直播・有機栽培などに関する機械）	
◆事業要件注意事項	▶事業実施主体もしくは構成員が、ビジョンに示された担い手に位置付けられていること。▶①については、受益面積20a以上。②については、受益面積1ha以上。ただし、対象作物が麦、大豆、飼料作物にあってはおおむね7ha以上の受益面積。また、原則10万円を以下の機械は除く。③については、受益面積4ha以上で、原則10万円以下の機械は除く。		

(2) ビジョン達成支援事業

【事業対象者】 地域水田農業推進協議会

事業名	概要	対象経費	補助率
産地づくり支援タイプ	地域水田農業ビジョンの実現に向けた、水田営農の担い手組織などの育成活動と振興作物の生産推進に必要な経費	地域農業推進ビジョンの具体的目標達成のための推進活動または新たな振興作物の検討(検討会、市場・流通調査、実証ほ設置、食味・品質分析など)	経費の4分の3以内
◆事業要件注意事項	▶生産調整の推進に取り組んでいること。▶事業実施主体もしくは受益地区で、ビジョンに示された担い手が含まれていること。▶振興作物などが、原則、地域水田農業ビジョンに示されており、生産拡大、本作物化を図る作物で供給先が明確であること。		

2. 園芸特産重点強化整備事業

【事業対象者】 農協園芸特産関係部会、農業法人（3戸以上）、任意組合（3戸以上）など

【対象品目】 いちご、きゅうり、トマト、ほうれんそう、ねぎ、そらまめ、なばな類、なす、にら、キャベツ、にんにく、玉ねぎ、アスパラガス、かぼちゃ、小ぎく、輪ぎく、スプレーぎく、ばら、トルコギキョウ、ストック、りんご、日本なし、ベリー類

事業名	概要	対象経費	補助率
産地改革戦略型	生産の低コスト化および高付加価値化や、契約取引の推進などにより、産地の構造改革を実施し、園芸特産物の生産・出荷拡大を図るために必要な施設・機械などの整備費	・鉄骨ハウスの場合、1棟1,000㎡以上 ・パイプハウスの場合、1棟200㎡以上、1事業当たり合計面積1,000㎡以上 ・省エネルギー化設備、生産管理省力化施設・機械、良質苗生産用施設・機械、鮮度保持施設（3坪以上）、出荷調整省力化機械、環境負荷軽減用機械、その他関連機械施設など	経費（消費税抜く）の12分の5以内 ※1事業実施主体当たりの補助金額が、62万5,000円以上の事業を対象
◆事業要件注意事項	▶5年後の作付面積、出荷量および販売金額が、現状よりおおむね10%以上増または300万円以上増。▶観光農園は、既存の栽培面積のおおむね10%以上を観光農園として利用し、果樹は将来、複合品目で実施する見込みがあること。▶客土など小規模な基盤整備は、対象事業費の12分の5以内または62万5,000円以内/10aのいずれか低い額とする。▶施設・機械の更新は対象外（ただし、面積拡大を伴い、かつ、高性能機種をモデル的に導入する場合は対象とする）。▶取得金額が10万円未満の機械や既存施設への付帯設備導入は対象外（ただし、省エネルギー化設備に限り、原油価格高騰の緊急支援措置として、既存施設への設置を対象とする）。▶省エネルギー化設備は、その効果が確実に得られるよう最低2種類以上の設備を組み合わせて設置することとし、カーテン増設や空気二重膜ハウス張替の事業費は、別に定める基準とする。▶水道設備・電気設備は、施設用地内のみ対象とする。▶パイプハウスは、地域の立地条件に即した構造耐力を有するものとして農協などが定めた標準仕様のもをを対象とする。また、面積が設置場所の地形などにより基準面積に満たない場合は、おおむね基準面積以上のものを対象とする。		

【必要書類】

1. みやぎの水田農業改革支援事業

(1) 水田営農条件整備事業＝規約、名簿、財産管理台帳、参考見積書（1社）、カタログ類、作付計画図

(2) ビジョン達成支援事業＝規約、名簿、事業計画書

2. 園芸特産重点強化整備事業＝規約または定款、参考見積書

(1社)、カタログ類、事業実施予定地内施設設置図

【申込締切】 10月20日（月）

【申込先】 産業経済部農産園芸畜産課または各総合支所地域生活課産業建設係

【問い合わせ】

産業経済部農産園芸畜産課 ☎ 0220 (34) 2713



第4回赤ちゃんフェスタ 参加者募集

体験型情報に触れることができるイベントです。

【日時】 10月11日（土）

午前9時30分～正午

【場所】 中田農村環境改善センター

【対象】

0・1歳代の乳幼児とその親
※兄・姉の託児スペースあり
※妊婦さんの参加も歓迎します

【内容】 赤ちゃんマッサージ、離乳食試食、スリング講習、ヨガ

【参加費】 1家族500円

【募集人員】 親子50組

【申込方法】 電話

【申込期限】 10月10日（金）

【その他】 参加者全員に絵本と家族写真をプレゼントします。

【問い合わせ】

NPO法人 すくすく保育研究所
（事務局：堀田）

☎ 090 (2999) 8253



石ノ森章太郎 ヒーロー作品募集

石ノ森章太郎ふるさと記念館友の会では、11月3日の「まんがの日」と「みやぎ教育月間」に合わせて、漫画の王様「石ノ森章太郎さん」の作品に親しみ理解を深めるとともに、子どもたちの感性や創造性を養うため、石ノ森章太郎さんの漫画キャラクターのヒーローをモデルとした作

品を募集します。

【対象者】 幼児、小・中学生

※個人または団体（1団体5人以内）

【募集作品】

①絵画の部：サイズ＝A4判、色材料＝絵の具やクレヨンなど

②粘土・竹細工の部：サイズ▶粘土＝縦・横・高さ各30cm以内、台座付き▶竹細工＝縦・横・高さ各2m以内

【出品点数】

各部門、一人（1団体）2点以内

【応募方法】 持参

※絵画は郵便も可

【募集期限】 10月24日（金）

◇作品展

【期間】 11月3日（祝）～16日（日）

【場所】 石ノ森章太郎生家

【応募先・問い合わせ】

〒987-0601

登米市中田町石森字町132番地
石ノ森章太郎ふるさと記念館友の会（事務局：石ノ森章太郎ふるさと記念館）

☎ 0220 (35) 1099

中小企業会計啓発・普及セミナー 「会計を活かした経営力の高め方」

地元の中小企業診断士が、「経営のための会計学の実践」のポイントを分かりやすく解説します。

【日時】 10月17日（金）

午後1時30分～3時30分

【場所】 ホテルサンシャイン佐沼

【講師】 米田正美さん（中小企業診断士、税理士）

【対象者】 中小企業の経営者・財務担当者など

【定員】 50人（先着順）

【受講料】 無料

【申込方法】 電話

【申込期限】 10月14日（火）

【申し込み・問い合わせ】

登米法人会

☎ 0220 (22) 6617

文化・スポーツクラブ はさま(仮称) 設立 プレイベント

生涯スポーツの振興と地域コミュニティの活発化を目指して、「総合型地域スポーツクラブ」を迫地区に立ち上げようと、現在準備が進められています。

市民有志による準備委員会が、クラブの運営組織や事業内容、予算などを検討中で、設立は12月を予定しています。準備委員会では、総合型地域スポーツクラブのことをより多くの皆さんに知ってもらうため、スポーツ講演会を開催します。

【日時】 10月26日（日）

午後6時～8時

【場所】 ホテルニューグランヴィア

【内容】

①「文化・スポーツクラブはさま」の概要説明
②記念講演：講師＝清水秀彦さん（元バガルト山台監督）

【入場料】 無料

※ただし、入場整理券が必要です。10月15日（水）から、迫体育館で配布します。午前8時30分～午後10時。

【その他】 運営委員として、クラブ事業の企画および運営をお手伝いいただける人を募集しています。

【問い合わせ】

迫スポーツクラブ設立準備委員会（事務局：迫体育館）

☎ 0220 (22) 2323

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【10月の開設日】 10月15日（水）

【時間】 午前9時10分～正午、午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所
☎ 0229 (23) 1203

農業委員会からのお知らせ

◇農地パトロールの実施について
遊休農地（耕作放棄地）は全国的に増加し、営農環境や生活環境に悪影響を及ぼす土砂や産業廃棄物の捨て場となる恐れがあります。

農業委員会では、わたしたちの生存に欠かせない食料の生産基盤である「優良農地」の確保と農地の有効利用を図るため、また、農地などの汚染につながる産業廃棄物の不法投棄や農地の無断転用の発見、防止のため、市内一斉に農地パトロールを実施しますので、ご協力をお願いします。

【時期】 10月20日（月）～24日（金）

【調査員】 9町域ごとに農業委員、農業委員会業務推進協力員、農業委員会各事務所職員

【対象地】 市内全域（特に農業振興地域整備計画に定める農用地を中心に実施）

【方法】 遊休農地（耕作放棄地）および無断転用と思われる農地の現状を調査

【管理・手続き】 自己管理地が遊休農地化（耕作放棄地化）していると思われる人は、適切な維持管理を行ってください。特に、高齢化などにより耕作が困難となっている人は、利用権設定・小作契約など（賃貸借）について農業委員にご相談ください。

また、農地を農地以外（宅地・資材置場・駐車場など）にする場合、農業委員会の許可を得なくてはなりません。このことを知らずに無断転用した（許可なく転用し農地以外の用途に使用してしまった）人は、最寄りの農業委員会各事務所にご相談ください。

【定義】 遊休農地（耕作放棄地）＝所有している耕地のうち、過去1年以上作付けせず、しかもこの数年間に再び作付けする予定のない耕地

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザは、毎年多くの人がかかる感染症です。予防接種について正しく理解し、予防に努めましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種は、本人が希望する場合のみ受けられます。

◆対象者

①昭和18年12月31日までに生まれた満65歳以上の人

※対象者には通知します。

②満60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、または呼吸器などに重い病気のある人（平成20年12月31日現在）

※②の対象と思われる人は、市民生活部健康推進課または総合支所市民福祉課健康づくり係まで、お問い合わせください。

◆接種期間 10月14日（火）～平成21年1月31日（土）

※できるだけ年内中に受けましょう。

◆接種方法

あらかじめ、かかりつけの医療機関に予約をしてから受けてください。

◆接種料金 個人負担金 2,000円（超える分は市で負担します）

※生活保護受給者は無料です。生活保護受給者証を医療機関に持参してください。

【問い合わせ】

▶市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220（58）2116

▶各総合支所市民福祉課 健康づくり係

【問い合わせ】

農業委員会農地管理課

農政農振係

☎ 0220（34）2317

るるばパソコン講習会 受講生募集

市民のIT技術向上を目的としてパソコン講座を開催します。

◆画像（写真）編集入門講座

【日時】 10月29日（水）～31日（金）
午後7時～9時

【場所】 南方住民情報センター「るるば」（南方庁舎内）シアターホール

【受講資格】 市内に在住または勤務している人で、入門講座を受講した人または同程度の知識のある人（マウス操作や文字の入力ができる人）

【内容】 デジタルカメラからパソコンへのデータ保存や編集、印刷まで、基本的な学習をします。

【定員】 15人（先着順）

【参加費】 1,000円程度（テキスト代）

【受け付け】 10月10日（金）
午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】
南方住民情報センター「るるば」

☎ 0220（58）5557

10月から廃食油の回収場所が増えます

10月から廃食油の回収場所が増えます。回収場所は「のぼり」が目印です。廃食油の回収にご協力をお願いします。

【回収場所】 みやぎ生協 加賀野店

【回収日時】

毎月15日の正午から午後2時まで

【回収方法】 不用となった廃食油をペットボトルなどに入れて持参し、専用のポリ缶に移し替えてください。

【問い合わせ】

環境事業所環境管理課

☎ 0220（58）2064

社会保険などの被扶養者の特定健診実施について

社会保険などの被扶養者（40～74歳）で、町域ごとに行われた総合健診のときまでに医療保険者からの受診券が届かず、特定健診を受けることができなかった人で、その後、受診券が届いた人を対象に、特定健診を実施します。

【期日】 10月29日（水）

【受付時間】 午前9時～11時

【場所】 津山林業総合センター
※津山町以外の人も受診できます。

【持参するもの】

受診券、保険証、印鑑

※自己負担額がある場合は、一部を助成します。

【注意事項】 医療保険者から健診機関（医療機関）が指定されている場合は、受診できません。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

地域保健係

☎ 0220（58）2116

10月から西出張所・東出張所にも救急車を配備

これまで、市消防署（迫）と津山出張所（津山）の2カ所に高規格救急自動車を配備し救急業務を行っていましたが、10月から西出張所（南方）と東出張所（東和）に新たに高規格救急自動車を配備し、4カ所で救急業務を行います。

【問い合わせ】

消防本部警防課

☎ 0220（22）1901

10月は「臓器移植普及月間」です

臓器の機能障害の根治治療として、臓器移植は臓器不全に苦しむ人にとって大きな希望です。臓器提供意思カードを持ち合わせていると、もしものときは家族の同意により、患者さんに提供することができます。

第23回 カップハーフマラソン 参加者・ボランティアスタッフ募集

①参加者募集

【日時】 11月23日（日）午前9時40分スタート《雨天決行》

【場所】 登米総合体育館「とよま蔵ジウム」

【種目・参加資格】

No.	種目	参加資格	No.	種目	参加資格
1	ハーフ	登記登録者※男子	15	10 km	40歳以上女子
2	ハーフ	登記登録者※女子	16	5 km	高校生以上～39歳男子
3	10 km	登記登録者※男子	17	5 km	40歳以上男子
4	10 km	登記登録者※女子	18	5 km	高校生以上～39歳女子
5	ハーフ	高校生以上～29歳男子	19	5 km	40歳以上女子
6	ハーフ	30歳～44歳男子	20	3 km	中学生男子
7	ハーフ	45歳以上男子	21	3 km	中学生女子
8	ハーフ	高校生以上～39歳女子	22	2 km	小学生男子（1～2年生）
9	ハーフ	40歳以上女子	23	2 km	小学生女子（1～2年生）
10	10 km	高校生以上～39歳男子	24	2 km	小学生男子（3～4年生）
11	10 km	40～49歳男子	25	2 km	小学生女子（3～4年生）
12	10 km	50～59歳男子	26	2 km	小学生男子（5～6年生）
13	10 km	60歳以上男子	27	2 km	小学生女子（5～6年生）
14	10 km	高校生以上～39歳女子	28	2 km	親子ペア（子は未就学児）

※登録者＝都道府県陸上競技協会を通じて陸連に登録している人

【参加資格】 健康に自信のあるアマチュア競技者

【参加費】 ▶一般＝3,000円▶高校生＝2,000円▶中学生以下＝1,500円▶親子ペア＝4,000円

【申込方法】 登米総合体育館に備え付けの申込書（郵便振替用紙）に必要事項を記入の上、参加費を添えて直接または最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください。

【申込期限】 10月23日（木）※当日消印有効

②ボランティアスタッフ募集

【スタッフの仕事】

▶走路審判員＝マラソンコースの交差点で、選手と一般の人を安全に誘導する仕事

▶給水係＝コース上に設置している給水ポイントで、選手用の水などを準備する仕事

▶完走証配布係＝完走した選手に完走証を手渡す仕事

【時間】 午前7時～正午（予定）

【応募資格】 18～60歳の人

【申込方法】 電話

【申込期限】 10月23日（木）

【その他】 スタッフになった人には、昼食とスタッフジャンパーを用意します。

①・②共通事項

【申し込み・問い合わせ】
カップマラソン実行委員会（登米総合体育館内） ☎ 0220（53）1155



市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

◆中田本町住宅 2号

(中田町石森字本町73番地)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 19,600円～32,400円
駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

①入居収入基準が20万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯については26.8万円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人可)、身体障害者(1～4級)・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】 10月15日(水)

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316

企画展「語り継ぐ 登米市の学童疎開」

東京杉並区立博物館や全国疎開学童連絡協議会の皆様のご協力により、企画展「語り継ぐ登米市の学童疎開」を開催します。

◇「語り継ぐ登米市の学童疎開」展

【期間】

10月11日(土)～11月30日(日)

【時間】

午前9時～午後4時30分

※ただし、入館は午後4時まで

【場所】

歴史博物館

■企画展開催期間中のイベント

①オープニングイベント

【日時】

10月11日(土) 午前10時～11時

【場所】

歴史博物館

【内容】

登米春嵐太鼓、佐沼鹿踊りの披露など

②基調講演会

【日時】

10月11日(土)

午後1時30分～3時

【場所】

歴史博物館

【演題】

こどもたちの戦争体験～学

童疎開～

【講師】 全国疎開学童連絡協議会
副会長 小林奎介さん

【参加費】 無料

【申込方法】

電話

【申込期限】

10月10日(金)

③第1回ヒストリー・カフェ

【日時】

11月1日(土)

午前10時～正午

【場所】

不老仙館(東和)

【内容】

①講話：▶演題＝「集団疎開の思い出」▶講師＝桃井第三小学校卒業生・米谷疎開経験者・フリーライター 大川洸さん

②体験&カフェ：すいとん試食体験など

【募集人員】

30人

【参加費】

500円

【申込方法】

電話

【申込期限】

10月26日(日)

①～③共通事項

【申し込み・問い合わせ】

歴史博物館

☎ 0220 (21) 5411

▶休館日＝月曜日(月曜日が祝日の場合は、火曜日が休館)

▶臨時休館日＝10月9日(木)、10日(金)

秋の行政相談会

10月20日(月)から26日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。期間中は、特設相談日を設け、行政相談委員が皆さんの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。気軽にご相談ください。

町域名	行政相談委員氏名	開催日	時間	開設場所
迫	尾形重雄	10月22日(水)	10:00～12:00	迫公民館
		10月23日(木)		森公民館
登米	竹内秀男	10月20日(月)	9:00～12:00	登米老人福祉センター
東和	大崎俊二	10月16日(木)	9:00～12:00	米谷公民館
中田	秋山紀久子	10月21日(火)	13:00～15:00	上沼ふれあいセンター
豊里	山形孝男	10月17日(金)	9:00～12:00	豊里高齢者趣味の交流館
米山	長谷浩子	10月20日(月)	10:00～12:00	米山総合保健福祉センター
石越	菊地薫	10月20日(月)	9:00～15:00	石越総合支所
南方	佐々木振作	10月22日(水)	13:30～15:30	南方公民館
		10月23日(木)		東郷公民館
津山	今野光行	10月22日(水)	9:30～12:00	津山公民館

【問い合わせ】 総務部総務課 総務法制係 ☎ 0220 (22) 2091

10月の 多重債務110番の日

借金で悩んでいませんか。借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。相談料は無料で、秘密は厳守されます。

一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。

【日時】 ▶6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月) 午前9時～午後8時▶19日(日) 午前9時～午後5時

【相談電話番号】 ☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 商業振興係 ☎ 0220 (34) 2734



迫図書館 10月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

【日時】 10月4日(土)、18日(土) 午前10時30分～

【場所】 迫図書館 2階研修室

【問い合わせ】

迫図書館 ☎ 0220 (22) 9820



10月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】

10月30日(木)

午後8時まで

【場所】

市役所迫庁舎1階 総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係

☎ 0220 (22) 2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活上のトラブルや多重債務などの相談に応じ、解決の手伝いをします。

【10月・11月の相談日】

開催日	開催場所	
	10月	11月
2日(木)	6日(木)	迫総合支所
6日(月)	10日(月)	南方総合支所
9日(木)	13日(木)	登米総合支所
16日(木)	17日(月)	東和総合支所
20日(月)	20日(木)	豊里総合支所
23日(木)	21日(金)	米山総合支所
27日(月)	27日(木)	石越総合支所
30日(木)	28日(金)	津山総合支所

【時間】 午後1時30分～4時30分

【相談料】

無料 ※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商業振興係 ☎ 0220 (34) 2734

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

10月24日(金) 午後7時～

【定員】 50人(要予約)

【受付開始】 10月7日(火)

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ ☎ 0220 (34) 7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

11月4日(火) 午後7時～

【定員】 20人(要予約)

【受付開始】 10月21日(火)

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム ☎ 0220 (53) 1155

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

10月の納税 など

市県民税	第3期
国民健康保険税	第5期
介護保険料	第5期
後期高齢者医療保険料	第4期

納期限 10月31日(金)

※年金天引きの人は含まれません。
※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ 人口・世帯数 (平成20年8月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,244	10,559	11,293	21,852
登米	1,823	2,640	2,922	5,562
東和	2,511	3,742	3,930	7,672
中田	4,639	7,971	8,428	16,399
豊里	2,018	3,393	3,561	6,954
米山	2,857	5,124	5,418	10,542
石越	1,582	2,787	2,901	5,688
南方	2,502	4,418	4,743	9,161
津山	1,216	1,926	2,046	3,972
合計	26,392	42,560	45,242	87,802

編集室から

▶10月27日から11月9日までは秋の読書週間です。ここ数年、読書らしい読書をしていないので、この機会に読書を趣味の一つに加えてみようかなと思います。▶日に日に気温も下がって、田んぼの稲穂も黄金色に染まり、実りの秋を迎えました。市内のいたるところで稲刈り作業が盛んに行われています。今年の新米の味が期待が膨らみます。(猪股)



みなみかた花菖蒲の郷公園の 野外彫刻（南方）

今年も見事に花が咲きそろう、多くの皆さんを楽しませた「花菖蒲まつり」も終わり、公園にはまた静かな時間が流れ始めています。

平成5年に開園した「みなみかた花菖蒲の郷公園」。そこには多くの野外彫刻が設置されています。彫刻の作者は、パリにあるフランス国立美術大学で教壇に立っている佐藤達さん（中田町石森出身）をはじめ、各国で活躍されている著名な造形作家7人。公園全体をステージとして、「太陽と緑の中の野外美術館」をモチーフに10点余りの作品が設置されています。公園が開園して16年目。公園内に点在するそれぞれの野外彫刻は、季節ごとに違った表情でわたしたちを迎えてくれます。

木々を揺らす風音や鳥たちのさえずりが響くなか、ゆつくりと彫刻を眺めてみてはいかがでしょうか。

また、公園内には市を代表する南方牛をはじめ、町内産のひとめぼれや野菜など、本物の味が堪能できる「牛トピア」があり、広々とした田園風景を望みながらゆったりとした気分が食事ができます。

【所在地】登米市南方町翌沢70番地 みなみかた花菖蒲の郷公園内
【問い合わせ】みなみかた花菖蒲の郷公園管理事務所 ☎0220 (58) 4111

歴史博物館

広報ミニ展示室 30 = 宝台院御筆扇子 =



風情ある風景が扇全面に描かれています

この扇子の作者は、涌谷城主・伊達安芸宗重の次男である宗元の妻・宝台院によるものです。宝台院の父は岩出山城主・伊達弾正宗敏。いずれも伊達家一門の家柄です。扇面には新古今和歌集の中の「大江山かたぶく月は影さえて鳥羽田の面に落つる雁がね」の和歌と、大江山へと傾いてゆく月の光が、鳥羽の田に鳴きながら飛ぶガンの姿を映し出している情景が描かれています。酒呑童子の伝説でも有名な大江山ですが、和歌の世界を表現したこの扇面からは晩秋の静かな風情が感じられます。

平成20年度
市民生き生き健康フェスティバル
女性の乳がん死亡率ゼロを願って

もし21歳で乳がんになったら
一人の女性の生き方が
「希望」と「勇気」と「強さ」を贈る

まゆーココロの星一上映会



【上映作品紹介】
札幌市内の広告会社で働く21歳の竹中まゆは、あるときふと胸の脇にゴロゴロしたしこりのようなものが触れるのに気付いた。乳がんという病気を主軸にしながら、本作で描かれるのは、「生きる」ということ。本作品は、困難に立ち向かう一人の女性の、ある一年のココロの成長を描いた作品です。ぜひ、ご観賞ください。

- ◎日時 平成20年10月23日(木)
①午後2時～ ②午後6時30分～(開場は30分前/上映時間2時間)
- ◎場所 登米祝祭劇場(大ホール)
- ◎入場料 【前売券】一般 1,000円【当日券】一般1,500円 小中高生800円
- ◎販売先 登米祝祭劇場
- ◎その他 2階(日本間)に託児室を設置します(利用を希望する場合は、健康推進課にお申し込みください)。
- ◎問い合わせ 市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58)2116 FAX 0220(58)3345



「モバイルとめ」もご利用ください。
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービスが新しくなりました。
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)